

< 道路整備事業に係る >

# 要 望 書



国道4号一関平泉地区4車線化整備促進期成同盟会  
広域道路・国道284号整備促進期成同盟会  
国道342号整備促進同盟会  
国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会  
新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会  
栗原北上線県道昇格促進協議会  
栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

# 広域道路・国道 284 号整備促進期成同盟会

〔一関市 平泉町 気仙沼市〕

## 国道 284 号の整備促進について

国道 284 号は、宮城県気仙沼市<sup>けせんぬまし</sup>と岩手県一関市<sup>いちのせきし</sup>を結ぶ幹線道路であり、「三陸<sup>さんりく</sup>復興国立公園<sup>ふっこうこくりつこうえん</sup>」や「平泉<sup>ひらいづみ</sup>の文化遺産」といった広域的な観光交流拠点を結ぶ観光ルートでもあります。

平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災の際には、いわゆる「くしの歯作戦」により、沿岸部からの避難路、内陸部からの救援物資の輸送路として重要な役割を果たしました。

震災後、令和 3 年 12 月には三陸沿岸道路が全線開通し、また横軸として、岩手県では宮古盛岡横断道路<sup>みやこもりおか</sup>、東北横断自動車道釜石秋田線<sup>かまいしあきた</sup>が高規格道路として整備され、宮城県北部ではみやぎ県北高速幹線道路が整備されたところです。

国道 284 号についても着々と整備を進めていただいております、平成 24 年 8 月には一関市滝沢地内<sup>たきざわ</sup>の「真滝<sup>またき</sup>バイパス」が、平成 30 年の 4 月には一関市室根町<sup>むろねちょう</sup>の「室根<sup>むろね</sup>バイパス」が開通しました。令和 3 年 1 月には、急勾配・線形不良区間であった一関市真滝地区<sup>またき</sup>から弥栄地区<sup>やさかえ</sup>までの「石法華地区<sup>いしほっけ</sup>」が開通しております。

これらにより、安全で円滑な交通確保と内陸部と沿岸部の交流促進に向けて大きな弾みになるものと期待されております。

このような状況の中、令和 3 年 6 月に岩手・宮城両県が公表したそれぞれの新広域道路交通計画において、国道 284 号は広域道路のうち、高規格道路以外の道路で、求められるサービス速度がおおむね 40km/h 以上である一般広域道路に位置付けられたところです。

しかし、国道 284 号は、依然として幅員狭小、急カーブ、急勾配など未整備箇所もあることから、「高規格道路」としてより一層の整備促進が望まれております。

つきましては、このような状況をご理解いただき、次の事項について要望申し上げます。

## 記

- 1、一関<sup>いちのせき</sup>・気仙沼<sup>けせんぬま</sup>間の高規格道路整備の早期事業化
- 2、三陸沿岸道路インターチェンジへのアクセス道路整備の事業化
- 3、室根町<sup>むろねちょう</sup>高沢<sup>たかさわ</sup>地内の主要地方道本吉室根線<sup>しゅうちほうどうもとよしむろねせん</sup>との交差点の右折レーン設置の事業化

令和7年11月7日

広域道路・国道284号整備促進期成同盟会

会 長            一関市長      佐藤 善仁

